

停書

0855

秘

參年雜

條三祕第一二四八號

昭和十七年十月十九日

陸軍次官殿

英人「ダブリュー、エー、ウイツクハム」ヲ
抑留者トシ日英居留民交換ニ含マシメ度シト
ノ申出ニ關スル件

本件ニ關シ在京瑞西國公使館ヨリ口上書ヲ以テ申出アリタルニ付
同口上書譯文送付ス右ニテ御了悉ノ上貴見何分ノ儀當方迄御回報
相成度

本信寫送付先 俘虜情報局長官

四三〇

陸軍省 和昭 17.10.22 後午 官巨

外務次

陸軍省 17.10.23 1031 軍務課

別紙添附

官 陸軍省

陸軍省 17.10.26

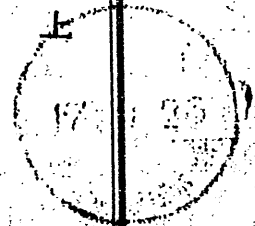
外務省

(日本標準規格 B5)



9580

十月二日附帝國外務省宛在京瑞西公使館口上
書 (Sg. 8.6.10.12. - ce) 譯文



瑞西公使館ハ左記事項ニ關シ帝國外務省ノ斡旋方御依頼スルノ光榮
ヲ有ス

在上海瑞西總領事館ヨリノ報告ニ依レバ「インド、チヤイナ」海運
會社 (Indo-China Steam Navigation Company Limited) 「チーフ、オフィ
サー」 (Chief Officer) 兼海事課長 (Marine Superintendent)
タリシ英國人「ダブリュー、エー、ウィツクハム」 (W.A. Wickham)
ハ日本軍當局ニ依リ上海江灣抑留所ニ俘虜トシテ抑留セラレ居ル趣
ナルトコロ同人ハ一常人ニシテ嘗テ英國軍隊ニ編入セラレタルコト
ナク又英國海軍豫備役 (Royal Navy Reserve) ノ如キ軍事團體ニ
所屬セルコトモナク本人經歷ハ別添覺書ノ通ナリ

依テ瑞西公使館ハ帝國外務省ガ「ウィツクハム」氏ノ件ニ付軍事當
局ノ注意ヲ喚起セラレ同人ヲ常人抑留者トシテ取扱ハルル様御盡力
相成ルコトヲ得バ幸甚ナリ

外務省

(日本標準規格 B5)

2980

右資格ニ於テハ本人ハ次期日英人交換ニ含マルベキモノナリ
本件ニ關スル帝國外務省ノ御意見御回示相煩度瑞西公使館ハ茲ニ帝
國外務省ニ對シ深甚ナル敬意ヲ表ス

外
務
省

(日本標準規格B5)

「インド、チャイナ」海運會社 (Indo-China S.N. Co., Ltd.)
 「チーフ、オフィサー」 (Chief Officer) (「ダブリュー、エ
 ー、ウィックハム」 (W.A. Wickham) 略歴)
 「ウィックハム」ハ一九三〇年見習 (Junior Officer) トシ
 テ「インド、チャイナ」海運會社ニ入社一九三五年「チーフ、オフ
 イサー」ニ昇進、一九三八年夏揚子江方面「サーヴィス」ニ就ク爲
 香港ヨリ漢口ニ空路赴任、同人ハ以前同方面ニ於テ同社ノ勤務ニ服
 シタルコトアリ
 漢口陥落シ同社役員引揚ケ後「ウィックハム」ハ汽船「Pacomo」號ニ本
 部ヲ置キ會社所屬船ヲ管理スル「チーフ、オフィサー」トシテ殘留
 ス
 同人ハ約二年前現在ノ妻ト結婚セリ
 一九四一年十二月同人ハ日本側當局ニ依リ上海ニ移サレ本年一月煙
 草「マツチ」等身廻品送付方申越シタルヲ以テ本年一月十二日江灣

外 務 省

(日本標準規格 B5)

路東十番日本陸戰隊宛小包一箇送付セルトコロ右ハ同人カ既ニ上海ヨリ他ニ移送セラレタル趣ヲ以テ本年一月十七日當方へ返送セラレタリ

其後同人ノ消息ナカリシカ本年七月七日上海抑留所一郵便函一〇六ニ於テ俘虜トナリ居ルコト竝ニ書信及身廻品ノ送付方ヲ希望セル手紙一日附ナシニヲ受領セリ

同人ハ一月初旬佐世保海軍捕獲^{審檢}所へ出頭ノ爲日本ニ送ラレ其後再ビ上海ニ歸還セルモノノ如シ

同人妻ハ目下漢口ニ居住シ居ルモ英人撤退ト共ニ上海ニ來ルベシ「ウィックハム」ハ「インド、チャイナ」海運會社入社前英國海軍豫備役其他如何ナル軍事團體ニモ屬シタルコトナク又H、B、H、軍隊ニ入りタルコトモナシ

一九四二年七月十四日 於上海

アール、イー、スミス (署名) (R. E. Smith)

「インド、チャイナ」海運會社海軍課長

外務省